

大阪経済記者クラブ会員各位

2 0 2 0 年 11 月 13 日

中小企業におけるドローンやロボットの活用を支援する 「第4次産業革命分野における新規事業創出促進セミナー」の開催について

[問い合わせ先] 大阪商工会議所 産業部 (瀧本・吉村) TEL:06-6944-6300

- 大阪商工会議所は、都心型オープンイノベーション拠点「Xport」、大阪府と共催で、中小企業が第4次産業革命分野における技術を活用した新規事業を創出できるよう、ドローンやロボットに関する技術動向の解説や、活用事例の紹介を行う「第4次産業革命分野における新規事業創出促進セミナー」を12月に2回シリーズで開催する。
- 第1回目は、「有人地帯の目視外飛行(レベル4)」の実現に向けて期待が高まるドローンが テーマ、また第2回目は、新型コロナウイルスの影響により、「非接触」、「非対面」によるコミュニケーションのニーズが高まるロボットがテーマ。
- 事前録画済みの動画を公開し、オンデマンド配信で受講者の都合のよい時間帯に視聴可能。

【開催概要】

- 1. 開催方法: オンライン開催 (YouTube オンデマンド配信) ※事前録画済みの動画を公開
- 2. 共催:都心型オープンイノベーション拠点「Xport(クロスポート)」、大阪府
- 3. 参加費:無料
- 4. 各プログラム:

<第1回目>

- (1) テーマ:ドローンと共創し生み出す新たなビジネス
- (2) 動画公開日時: 2020年12月8日(火)午前10時00分~12月11日(金)午前10時00分
- (3) 内 容:
 - ①基調講演:「ドローン前提社会 ~ドローンが生活を支える社会~」

慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任講師/ドローン社会共創コンソーシアム 副代表 南 政樹 氏

②事例紹介:「楽天が取り組むドローン物流事業」

楽天株式会社 ドローン・UGV 事業部 シニアマネージャー 谷 真斗 氏

- ③事例紹介:「六甲山ドローン配送実験に学ぶ! 関連法規制と新事業機会」 株式会社トルビズオン 代表取締役社長 増本 衛 氏
- ④事例紹介:「撮影ドローンから作業ドローンへの飛躍 ~インフラ点検における予防保全の実現に向けて~」 株式会社E・C・R 一級建築士事務所 ファシリティ部 部長 渡部 博之 氏

<第2回目>

- (1) テーマ:ウィズコロナ時代に必要なロボットとの共創
- (2) 動画公開日時: 2020年12月15日(火)午前10時00分~12月18日(金)午前10時00分
- (3) 内 容:
 - ①基調講演:「人間,機械,そしてロボット/VR(仮題)」 神戸大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 教授 横小路 泰義 氏
 - ②事例紹介:「羽田空港ロボットプロジェクト Haneda Robotis Lab のご紹介」

日本空港ビルデング株式会社 事業開発推進本部 事業開発部 事業開発課 課長 倉富 裕 氏

③事例紹介:「人とロボットが協働する、楽しい社会へ。サービス業におけるロボティクス活用事例」 株式会社 QBIT Robotics 代表取締役社長 中野 浩也 氏

以上

<添付資料> 資料1:ドローンと共創し生み出す新たなビジネス 案内ちらし

資料2:ウィズコロナ時代に必要なロボットとの共創 案内ちらし

ドローンと共創し生み出す新たなビジネス

- 第4次産業革命分野における新規事業創出促進セミナー -

政府の「小型無人機に係る環境整備に向けた官民協議会」は、今年7月に「空の産業革命に向けたロードマップ 2020」を取りまとめ、2022年度に"有人地帯の目視外飛行(レベル4)"、"都市部(有人地帯)のインフラ点検"、"都市を含む地域における荷物配送"などの実現を目指しています。これに向けて、各社でもドローンの実証実験や、ドローンを活用したサービスの普及が進んでいます。

そこで、本セミナーでは、ドローン前提社会の実現に向けて活動するドローン社会共創コンソーシアム副代表 南氏より、ドローンを前提とした未来社会の様子や、ドローン前提社会で解決すべき課題をご紹介いただきます。

事例紹介では、白馬村の山岳地帯や神奈川県の無人島で配送サービスの実証に取り組む楽天㈱より、同社がこれまで取り組んできたドローン物流実証やサービスを紹介いただきます。また、神戸市灘区・六甲山地区で配送サービスの実証に取り組まれている㈱トルビズオンより、同実証実験の取組みとともに、ドローン配送に関連する法規制やドローンが中小企業にもたらす新たな事業機会についてお話しいただきます。最後に、ドローンを活用した点検・検査、測量などのサービスを提供する㈱ $\mathbf{E}\cdot\mathbf{C}\cdot\mathbf{R}$ より、インフラ点検におけるドローンの活用事例について紹介いただきます。ご関心のある皆様は、ぜひご参加ください。

- 1. 開催日時 2020年12月8日(火)午前10時00分~12月11日(金)午前10時00分
- 2. 場 所 オンライン開催 (Youtube オンデマンド配信 ※事前録画済みの動画を上記日時に公開)
- 3. 主 催 大阪商工会議所
- 4. 共 催 都心型オープンイノベーション拠点「Xport(クロスポート)」、大阪府
- 5. 参加費 無料
- 6. プログラム
 - (1) 講演 「ドローン前提社会~ドローンが生活を支える社会~」(40 分程度を予定)

慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特任講師/ドローン社会共創コンソーシアム 副代表 南 政樹 氏

(2) 事例発表 「楽天が取り組むドローン物流事業」(25 分程度を予定)

楽天株式会社 ドローン・UGV 事業部 シニアマネージャー 谷 真斗 氏

(3) 事例発表 「六甲山ドローン配送実験に学ぶ!関連法規制と新事業機会」(25 分程度を予定)

株式会社トルビズオン 代表取締役社長 増本 衛 氏

- (4) **事例発表 「撮影ドローンから作業ドローンへの飛躍 ~インフラ点検における予防保全の実現に向けて~」**(25 分程度を予定) 株式会社E・C・R 一級建築士事務所 ファシリティ部 部長 渡部 博之 氏
- 7. 申込・視聴方法

STEP1.⇒下記の申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。 $(申込 \times 切: 12 月 2 日まで)$ STEP2.⇒開催日 3 日前を目途に、下記申込書にご記入の E-mail \sim you tube の視聴 URL をお知らせいたします。 STEP3.⇒開催日に視聴 URL \sim アクセスし、ご視聴お願いいたします。

8. お 問 合 せ 大阪商工会議所 産業部 瀧本・吉村 TEL:06-6944-6300 FAX:6944-6249

=====ドローンと共創し生み出す新たなビジネス参加申込書=======

FAX送信先: 06-6944-6249

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 行 くこちらの QR コードからも申込み可能です→>

会	社		寸	体	名	(フリカ゛ナ)	大阪商工 会員区分			
所	属	•	役	職	名		氏 名	(フリカ゛ナ)		
所		7	Ē		地	〒 −	TEL			
従	業 員 数			Į	数	5 人以下 ・ 5 人超 20 人以下 ・ 20 人超 100 人以下 ・ 100 人超 300 人以下 ・ 300 人超				
資		本 金			舟	なし ・ 1,000 万円以下 ・ 1,000 万円超 1 億円以下 ・ 1 億円超 3 億円以下 ・ 3 億円超				
業					種	卸売業・ 小売業(飲食店含む) ・ サービス	く業・ 製造	業・建設業・運輸業・その他		
Е	-	m	а	i	Ι	※開催日3日前を目途に、視聴 URL をお送りいたします。	ので、正確に	ご記入くださいますようお願い申し上げます。		

※ご記入頂いた情報は次の4点に利用させていただきますので、お申込みいただいた時点で同意があったものとさせていただきます。また、企業・団体において、受講者本人に代わってお申込みをされた場合は、受講者本人から同意を得た上でお申込みいただいたものといたします。①大阪商工会議所(データ管理責任者、以下大商)および共催団体間で共同利用し、本事業の業務に利用するとともに、大商および共催団体からの各種連絡・情報提供(e メールによる事業案内含む)に利用いたします。②講師に申込者名簿として配付いたします。③産学官技術相談窓口で連携する大学や公設試験研究機関、行政機関の各種情報について、大商からご案内する場合に利用いたします。④本セミナーは、大阪府の補助金を受けているため、その実施報告として、大阪府に提供いたします。

ウィズコロナ時代に必要なロボットとの共創

- 第4次産業革命分野における新規事業創出促進セミナー -

新型コロナウイルスの影響により、今後のビジネスにおいて「非接触」、「非対面」によるコミュニケーションのニーズが高まっております。こうした変化への対応として、遠隔操作ロボットやサービスロボットの活用が加速していくことが予想されます。

そこで、本セミナーでは、遠隔操作ロボットの研究をされている神戸大学大学院 工学研究科 横小路教授より、研究成果を交えながら、ロボット×人間の関係性、また、ロボット×バーチャルリアリティの関係性について紹介いただきます。

事例紹介では、ロボットの技術検証を目的に、「羽田空港ロボット実験プロジェクト」に取り組む日本空港ビルデング㈱より、同プロジェクトの取組や、清掃ロボット・新型コロナウイルス対策ロボットなど同プロジェクトで活躍する各ロボットの開発・導入事例を紹介いただきます。また、ロボティクス・サービス・プロバイダーである㈱QBIT Robotics より、飲食業などのサービス業におけるロボット活用事例を交えながら、ロボットフレンドリーな環境構築などについて紹介いただきます。ご関心のある皆様は、ぜひご参加ください。

- 1. 開催日時 2020年12月15日(火)午前10時00分~12月18日(金)午前10時00分
- 2. 場 所 オンライン開催(Youtube オンデマンド配信 ※事前録画済みの動画を上記日時に公開)
- 3. 主 催 大阪商工会議所
- 4. 共 催 都心型オープンイノベーション拠点「Xport(クロスポート)」、大阪府
- 5. 参加費 無料
- 6. プログラム
 - (1) **講演 「人間、機械、そしてロボット/VR(仮題)」**(40 分程度を予定)

神戸大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 教授 横小路 泰義 氏

(2) 事例発表 「羽田空港ロボットプロジェクト Haneda Robotis Lab のご紹介」(30 分程度を予定)

日本空港ビルデング株式会社 事業開発推進本部 事業開発部 事業開発課 課長 倉富 裕 氏

- (3) **事例発表 「人とロボットが協働する、楽しい社会へ。サービス業におけるロボティクス活用事例**」(30 分程度を予定) 株式会社 QBIT Robotics 代表取締役社長 中野 浩也 氏
- 7. 申込・視聴方法

STEP1.⇒下記の申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。 $(申込 \wedge 切: 12 月9日まで)$ STEP2.⇒開催日 3 日前を目途に、下記申込書にご記入の E-mail \sim you tube の視聴 URL をお知らせいたします。 STEP3.⇒開催日に視聴 URL \sim P0 セスし、ご視聴お願いいたします。

8. お 問 合 せ 大阪商工会議所 産業部 瀧本・吉村 TEL:06-6944-6300 FAX:6944-6249

======ウィズコロナ時代に必要なロボットとの共創 参加申込書======

FAX送信先: 6944-6249

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 行 <こちらの QR コードからも申込み可能です→>



会	社·	団 '	体	名	(フリカ゛ナ)	大阪商工会議所 会員区分(〇印)	会員・一般		
所	属 •	役	職	名		氏 名 (フリガナ)			
所	在	Ē		地	〒 –	TEL			
従	業 員 数			数	5 人以下 ・ 5 人超 20 人以下 ・ 20 人超 100 人以下 ・ 100 人超 300 人以下 ・ 300 人超				
資	4	本 金		金	なし・1,000 万円以下 ・1,000 万円超1億円以下・1億円超3億円以下・3億円超				
業	種			種	卸売業・ 小売業(飲食店含む)・ サービス業・ 製造業・ 建設業・ 運輸業・ その他				
Е	- m	а	i	I	※開催日3日前を目途に、視聴 URL をお送りいたします	で、正確にご記入ください	ヽますようお願い申し上げます。		

※ご記入頂いた情報は次の4点に利用させていただきますので、お申込みいただいた時点で同意があったものとさせていただきます。また、企業・団体において、受講者本人に代わってお申込みをされた場合は、受講者本人から同意を得た上でお申込みいただいたものといたします。①大阪商工会議所(データ管理責任者、以下大商)および共催団体間で共同利用し、本事業の業務に利用するとともに、大商および共催団体からの各種連絡・情報提供(e メールによる事業案内含む)に利用いたします。②講師に申込者名簿として配付いたします。③産学官技術相談窓口で連携する大学や公設試験研究機関、行政機関の各種情報について、大商からご案内する場合に利用いたします。④本セミナーは、大阪府の補助金を受けているため、その実施報告として、大阪府に提供いたします。